

令和7年度 国語科 3学年 指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
			知識技能	思考判断表現	態度			
1	1 深まる学びへ	握手	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 作品の設定を捉え、登場人物の人物像・心情を読み取る。 読み深めた感想を交流し、学習を振り返る。 	ノート提出 ワーク提出 発表の評価 漢字小テスト 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 作品の設定を捉え、登場人物の人物像・心情を読み取ることができる。 読み深めた感想を交流し、学習を振り返ることができる。
		学びて時に之を習ふ	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 「論語」という作品について知り、孔子の考え方を読み取る。 日常生活や自分の生活を振り返り、孔子の言葉が当てはまると思われる体験や伝聞を伝え合う。 	ノート提出 ワーク提出 発表の評価 漢字小テスト 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 「論語」という作品について知り、孔子の考え方を読み取ることができる。 日常生活や自分の生活を振り返り、孔子の言葉が当てはまると思われる体験や伝聞を伝え合っている。
	2 視野を広げて	作られた「物語」を超えて	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の問題意識(話題)、筆者の主張と論理の展開を捉える。 筆者の主張と論理の展開を評価する。 	ノート提出 ワーク提出 発表原稿 発表の評価 漢字小テスト	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の問題意識(話題)、筆者の主張と論理の展開を捉えることができる。 筆者の主張と論理の展開を評価している。
		説得力のある構成を考えよう	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 話題を決めて、情報を集め、話の構成を考える。 推敲した構成メモを基に、スピーチをする。 	定期考査 ノート提出 ワーク提出 発表の評価 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 話題を決めて、情報を集め、話の構成を考えることができる。 推敲した構成メモを基に、スピーチをすることができる。
	3 言葉とともに	俳句の可能性 俳句を味わう	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 情景を想像しながら、俳句を朗読し、本文を読み、俳句についてまとめる。 名人の作句法などを基に俳句を作り、作品を持ち寄って句会を行う。 	ノート提出 ワーク提出 発表原稿 発表の評価 漢字小テスト 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 情景を想像しながら、俳句を朗読し、本文を読み、俳句についてまとめることができる。 名人の作句法などを基に俳句を作り、作品を持ち寄って句会を行った。
	作文	行事後の作文 読書感想文	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 自分の体験をもとに内容をまとめている。 文体や表現を考え工夫している。 原稿用紙の使い方に沿って書いている。 	作品発表	<ul style="list-style-type: none"> 自分の体験をもとに内容をまとめることができる。 文体や表現を考え工夫できる。 原稿用紙の使い方に沿って書くことができる。

	書写		○	○	○	・1年生・2年生で学習したことを確認しながら、楷書・行書の作品を書く。	定期考査 作品提出 自己評価表 の提出 定期考査	・楷書の特徴を理解し、仮名を少し小さくしてバランスの良い作品を書くことができる。 ・行書で線の太さと文字の大きさに注意して書くことができる。
2	4 状況の中で	挨拶	○	○	○	・当時の時代背景について確認し、「顔」という表現を捉える。 ・表現の効果を考える。	ノート提出 ワーク提出 定期考査 漢字小テスト	・当時の時代背景について確認し、「顔」という表現を捉えることができる。 ・表現の効果を考えることができる。
		故郷	○	○	○	・作品の設定を捉えて、場面や登場人物の設定に着目して読み取る。 ・作品を批評する。	ノート提出 ワーク提出 定期考査 漢字小テスト	・作品の設定を捉えて、場面や登場人物の設定に着目して読み取ることができる。 ・作品を批評することができる。
	5 自らの考えを	複数の意見を読んで、考えよう	○	○	○	・文章の要旨を捉え、グループで討論し、考えを広げる。 ・自分の考えを文章にまとめる。	ノート提出 ワーク提出 漢字小テスト 定期考査	・文章の要旨を捉え、グループで討論し、考えを広げることができる。 ・自分の考えを文章にまとめることができる。
	6 いにしへの心を受け継ぐ	君待つと 夏草	○	○	○	・和歌の世界を味わい、心に響いた和歌を一首選び、鑑賞文を書く。 ・芭蕉のものの見方や感じ方を読み取り、心に響く俳句について発表する。	ノート提出 ワーク提出 発表原稿 発表の評価 漢字小テスト 定期考査	・和歌の世界を味わい、心に響いた和歌を一首選び、鑑賞文を書くことができる。 ・芭蕉のものの見方や感じ方を読み取り、心に響く俳句について発表することができる。
	作文	行事後の作文	○	○	○	・自分の体験をもとに内容をまとめている。 ・文体や表現を考え工夫している。 ・原稿用紙の使い方に沿って書いている。	作品 発表	・自分の体験をもとに内容をまとめることができる。 ・文体や表現を考え工夫できる。 ・原稿用紙の使い方に沿って書くことができる。
	書写	楷書・行書の総復習 書き初め	○	○	○	・楷書は氏名も楷書、行書は氏名も行書で書く。 ・行書は筆脈を大切にす	定期考査 作品提出 自己評価表 の提出 定期考査	・名前の大きさ、位置に注意して書くことができる。 ・筆を根元までおろし、墨を十分含ませて力強く書くことができる。
3	7 価値を生み出す	それでも、言葉を	○	○	○	・筆者の考え方について話し合い、自分の考えをまとめる。	ノート提出 ワーク提出 漢字小テスト 定期考査	・筆者の考え方について話し合い、自分の考えをまとめることができる。

8 未来 へ向か って	温かいス ープ わたしを 束ねない で	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 時代背景や筆者の置かれた状況を捉え、筆者の考える「国際性」とは何か、自分の考えをもつ。 	ノート提出 ワーク提出 漢字小テスト 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 時代背景や筆者の置かれた状況を捉え、筆者の考える「国際性」とは何か、自分の考えをもつことができる。
書写		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> これまでの学習を生かして、効果的に書く。 作品を作って、飾り方を考える。 	定期考査 作品提出 自己評価表 の提出 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 色紙に字を散らして、全体の調和をとるように書くことができる。 筆記具を使い、文字の大きさ・配置を考えて、寄せ書きを書くことができる。